

信經

我信ずわれしん ひとつ一の神かみちちぜんのおしや父全能者てん天と地ち見ゆると見み
 えざる萬物ばんぶつを造りし主しゆを。又信ずまたしん ひとつ一の主しゆイ
 イススハリストス神かみの獨生どくせいの子こ萬世よろづよの前にさき
 父ちちより生まれう光ひかりよりの光ひかり眞まことの神かみよりの
 眞まことの神かみ生まれし者ものにて造られしに非ずあら父ちちと
 一体いつたいにして萬物ばんぶつ彼かれに造られ我われ等ら人々ひとびとの為ため又
 我等われらの救すくいの為ために天てんより降りくだ聖神せいしん及および童貞女どうていじよ
 マリヤより身みを籍とり人ひとと為なり我われ等らの為ためにポ
 ンティイピラトの時とき十字架じゆうじかに釘くぎうたれ苦くる
 しみを受けう葬ほうむられ第三日だいさんじつに聖書せいしよに叶かなうて
 復活ふっかつし天てんに升のぼり父ちちの右みぎに坐ざし光榮こうえいを顯あらわして
 生いける者と死しせし者ものを審判しんはんする為ために還また來きたり

その国くに終おはりなからんを。又信ずまたしん聖神せいしん主しゆ生命いのち
 を施ほす者もの父ちちより出いで父ちち及および子こと共にとも拜あがまれ
 讚ほめられ預言者よげんしやを以もつて嘗かつて言いひしを。又信またしん
 ずひとつ一の聖せいなる公おおやけなる使徒しとの教會きやうかいを。我われ
 認みとむひとつ一の洗禮せんれい以もつて罪つみの赦ゆるしを得うるを。我望われのぞ
 む死者ししやの復活ふっかつ並ならびに來世らいせいの生命いのちを。「アミン」

天の王

天てんの王おう慰なぐさむる者ものや眞實しんじつの神しん在あらざる所ところな
 き者もの満みたざる所ところなき者ものや萬全ばんぜんの寶藏ほうぞうなる者もの
 生命せいめいを賜たまふの主しゆや來きたり我われ等らの中うちに居あり我われ等ら
 を諸々もろもろの穢けがれより潔いさぎよくせよ至善者しぜんしやや我われ等ら
 の靈たましいを救すくい給たまへ

天主經

天に在す我等の父や願は爾の名は聖とせ
られ爾の國は來り爾の旨は天に行はるる
が如く地にも行はれん我が日用の糧を今日
我等に與へ給へ我等に債ある者を我等免す
が如く我等の債を免し給へ我等を誘いに
導かず猶我等を凶悪より救い給へ。蓋國
と權能と光榮は爾に世世に歸す。「アミン」

常に福

常に福にして全く玷なき生神女吾が神
の母なる爾を福なりと稱ふるは眞に當
れりヘルウィムより尊くセラフィムに並

びなく榮え貞操を壞らずして神言を生みし
實の生神女たる爾を崇讚む